

政策と調査

第25号

第13回 世論・選挙調査研究大会特集号

目次

巻頭言 松本 正生

〔論文〕

- インターネット調査による地方選挙情勢調査の可能性 江口 達也
- 2022年参議院選挙におけるインターネット調査と予測手法の検討 福田 昌史
- ポストRDDの新機軸「dサーベイ」
— 2023年統一地方選・衆参補選でさらに進化 — 平田 崇浩

〔討論〕

「選挙報道のゆくえ」 杉田 淳・堀江 浩・松本 正生

〔調査レポート〕

「さいたま市民政治意識調査（2023.5）」結果

2023年（令和5年）12月

埼玉大学社会調査研究センター

目次

巻頭言	松本 正生 …	1
〔 論 文 〕		
1. インターネット調査による地方選挙情勢調査の可能性	江口 達也 …	5
2. 2022年参議院選挙におけるインターネット調査と 予測手法の検討	福田 昌史 …	13
3. ポストRDDの新機軸「dサーベイ」 － 2023年統一地方選・衆参補選でさらに進化 －	平田 崇浩 …	17
〔 討 論 〕		
「選挙報道のゆくえ」	杉田 淳・堀江 浩・松本 正生 …	29

〔 調査レポート 〕		
「さいたま市民政治意識調査（2023.5）」結果		… 47

■投 稿 規 定■

1. (ジャンルと枚数) 投稿をお願いするのは、次のものです。

- ・論文
- ・研究ノート、判例研究、ケース
- ・資料、翻訳
- ・海外事情
- ・書評
- ・その他

以上の投稿原稿の枚数は、論文より翻訳までは400字詰原稿用紙80枚を、海外事情よりその他までは同50枚を限度とします。投稿原稿には、投稿者名を記入せず、「拙稿」「拙著」など投稿者を特定出来るような表現は使用しないでください。

投稿の際はコピーと要約を各一部付けて下さい。

2. (投稿回数) 原稿受付は年1回、原則として12月末日とします。

3. (レフリー制) 投稿原稿は、編集委員会の審査を経て採用を決定します。

4. (投稿資格) 投稿は原則として自由です。

5. (不正行為の防止) 投稿原稿は未発表のものに限り、和文・他言語にかかわらず、他の学術誌等に投稿済のものを投稿した場合は二重投稿とみなし、掲載を認めません。また投稿者は、執筆あるいは研究において重要な貢献をしたものに限り、不適切なオーサーシップの疑義があると編集委員会が認めた場合は掲載を認めません。

6. (著作権) 掲載された論文等の著作権(著作権法第21条-第28条)は埼玉大学社会調査研究センターに帰属し、投稿者はその電子化による学内外への公開を許諾するものとします。

編集委員会

◎黒川 秀樹 (埼玉大学社会調査研究センター長)

堀江 浩 (元朝日新聞社編集委員)

松本 正生 (埼玉大学社会調査研究センター シニア・プロフェッサー)

三宅 雄彦 (駒沢大学法学部教授)

(◎は委員長)

2023年12月18日 印刷

2023年12月25日 発行

政策と調査 第25号

編集発行者 埼玉大学社会調査研究センター

〒338-8570

埼玉県さいたま市桜区下大久保 255

Tel : 048-858-3120

Mail: ssrc@gr.saitama-u.ac.jp

URL: <http://ssrc-saitama.jp/>

Contents

Foreword Masao Matsumoto ... 1

The 13th Annual Conference of Public Opinion & Election Survey Research

Articles

1. The Potential of Online Surveys in Local Elections Tatsuya Eguchi ... 5
2. Internet Survey and Prediction Method for the 2022 House of Councillors Election Masafumi Fukuda ... 13
3. d-SURVEY as a New Alternative to RDD: Further Improvements During the 2023 Unified Local Elections and By-Elections Takahiro Hirata ... 17

Discussion

The Future of Election Coverage

Makoto Sugita, Hiroshi Horie, Masao Matsumoto ... 29

Research Report

Public Opinion Research “Saitama Shimin Ishiki Chosa in May 2023” ... 47

SEISAKU-TO-CHOSA

(Policy & Research)

No.25

December 2023

Contents

Foreword

Masao Matsumoto

The 13th Annual Conference of Public Opinion & Election Survey Research

Articles

1. The Potential of Online Surveys in Local Elections
Tatsuya Eguchi
2. Internet Survey and Prediction Method for the 2022
House of Councillors Election
Masafumi Fukuda
3. d-SURVEY as a New Alternative to RDD: Further
Improvements During the 2023 Unified Local Elections and
By-Elections
Takahiro Hirata

Discussion

The Future of Election Coverage

Makoto Sugita, Hiroshi Horie, Masao Matsumoto

Research Report

Public Opinion Research “Saitama Shimin Ishiki Chosa in May 2023”

Published
by
Social Survey Research Center of Saitama University
255 Shimo-Okubo, Saitama City, Japan